飛田給小学校





広がる支援の輪

ご覧いただき、ありがとうございます。9月も秋分を迎え、猛暑も和らいでまいりました。夜の気温も20℃前後と、先日の調布市花火大会では少し肌寒く感じた方も多かったのではないでしょうか。

さて、前回の便りにて行った水泳指導補助員の募集には、14名の皆さまから応募いただき、全ての課程を滞りなく終えることができました。補助員としてご協力いただいた方々に加え、運動会当日に募集の便りを配ってくださった方や、ご自身の知り合いに募集内容を紹介してくださった方など、多くの皆さまからご支援を賜りました。事故も発生せず、充実した水泳授業を行えたのは、皆さまのご協力のお陰でございます。深く感謝申し上げます。

このような支援の輪が広がることにより、地域学校協働本部の活動も一層充実させてまいりたいと考えております。これからも引き続き、地域の皆さまや保護者の皆さまからのご協力をお待ちしております。

水泳指導補助員のお仕事の一部をご紹介!



左は「お掃除ロボット」。 その日の授業終了後に プールに放ちます。 次の授業の開始前に引 き上げ、袋に溜まったゴ ミを掃除します。 このロボは働き者です。



左は「プールかご」。 プールの鍵やプール日 誌、水質検査薬など、授 業に必要な物が詰まっ ています。 毎日、職員室から先生

の代わりに運びます。

ボッチャ出前授業

9月25日(月)、調布市のスポーツ推進委員と市のスポーツ振興課の協力を得て、1、2年生を対象としたボッチャ出前授業を計4クラス、それぞれ1から4校時で実施しました。飛田給小学校は、東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、パラスポーツ体験を継続しており、飛田給地区のスポーツ推進委員である加藤さん(地域コーディネーターでもあります)を中心に、これまで3年連続で開催しています。

この授業では、ボッチャを競技するだけでなく、子供たちが審判も体験します。ボールとボールの距離を測ったり、得点になるボールの数を数えたり、どちらのチームが次に投げる番かを考えたりと、体と頭を使ってボッチャを学ぶ授業となっています。







ヨーロッパ生まれのスポーツであるボッチャは、パラリンピックの正式種目であり、老若男女、障害の有無を問わず、すべての人が共に競い合えるスポーツです。ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに青赤それぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競います。

日曜日の夕方に体育館で行っている「飛小スポーツ体験交流会」でもボッチャを体験できますので、 是非、お子さんと一緒に参加してみてください。調布市スポーツ推進委員会でも、ボッチャの紹介動 画を制作していますので、是非ご覧ください。(右QRコード)



裏面に続く

メールアドレス:tobitakyu-sho-gakosien@chofu-schools.jp

連絡先:地域コーディネーター 有田・加藤

副校長 山田 (飛田給小学校: 042-487-2815)

飛田給小学校は、令和7年度のコミュニティスクール開設に向けて、令和3年度からコミュニティスクールの前身に当たる地域学校協働本部を組織しています。『コミュニティスクール』とは、学校運営協議会を設置した学校であり、学校と地域住民、保護者の方々が協力して子どもたちのより良い環境づくりに取り組む「地域とともにある学校」です。

地域学校協働本部では、コーディネーターの有田様を中心に、「縄跳び教室」、「学校の池の清掃」、地域や保護者の方々を募っての「学習ボランティア」などを展開しています。特に学習ボランティアの方々には、主に図画工作科や家庭科の学習支援で協力をいただいています。教員からは「大人の目が多くあることで学習が進められる。」、児童からは「学習ボランティアの人に褒めてもらってうれしかった。」、「丁寧に教えてもらって助かった。」などの良い感想が多数あります。今後は、さらに子どもたちの「登校支援」や「居場所づくり」で、地域学校協働本部の方々の協力をお願いする機会が増えていくことが予想されます。

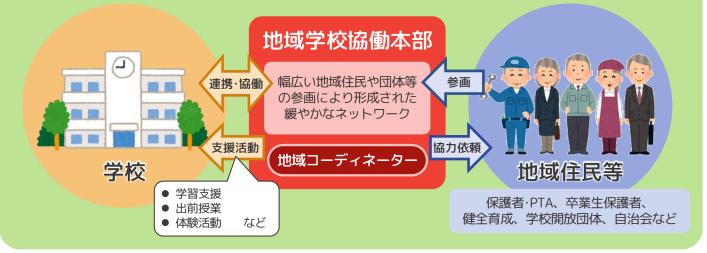
様々な場面で学校に支援していただいている地域学校協働本部ですが、現在もボランティアを募集しています。授業 1コマの45分間でも構いません。毎週でなくても、決まった時間でなくても構いません。一緒に飛田給小学校をより良 くしていくためにお手伝いいただける方はぜひ学校までご連絡ください。心からお待ちしております。

飛田給小学校 副校長 山田貴之 (連絡先:042-487-2815)

地域学校協働本部とは?

地域学校協働活動とは、幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、 学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。 その活動を推進するために、<mark>緩やかなネットワーク</mark>を形成する体制として発足したのが<mark>地域学校協働本部</mark>となります。

飛田給小学校の地域学校協働本部では、子供たちの学びと成長をサポートするだけでなく、この活動に多くの人が参加しやすい環境や雰囲気を整えることにも力を注いでいます。日曜日の夕方に体育館で行っている「<mark>飛小スポーツ体験交流会」</mark>もその一環です。是非、お子さんと一緒に参加してみてください。





あなたが支える子どもの未来。

活動に興味をもたれた方、子供たちのためにできることをお探しの方、お気軽にご連絡ください。あなたの参加をお待ちしております。

メールアドレス:tobitakyu-sho-gakosien@chofu-schools.jp

連絡先:地域コーディネーター 有田・加藤

副校長 山田 (飛田給小学校: 042-487-2815)